

# 令和4年度 熊本県高等学校総合体育大会レスリング競技実施要項

- 1 大会名 熊本県高等学校総合体育大会レスリング競技大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県レスリング協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟レスリング競技専門部
- 5 期日 令和4年6月4日（土）
- 6 会場 玉名市総合体育館
- 7 競技規定 全国高体連レスリング専門部規定による。
- 8 競技日程

期日	時間	内容
6月3日（金）	14:00～14:30 14:30～	監督・審判会議 会場設営・準備
6月4日（土）	8:00  10:00～	集合(玉名市総合体育館)・メディカルチェック、計量(リミット計量)  競技：学校対抗戦・個人戦 試合終了後、閉会式

## 9 競技方法

学校対抗戦は参加校によるリーグ戦。

個人対抗戦は敗者復活トーナメント方式とする。（5名以下はリーグ戦）

(1) 試合方法 試合時間は3分ー30秒ー3分の2ピリオドとする。

(2) 階級

\*学校対抗戦【男子】：51kg・55kg・60kg・65kg・71kg・80kg・125kg級の7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は80kgを超えてなければならない。

(注)例60kg級に出場する選手は、51kgを超えていれば出場できる。

\*個人対抗戦【男子】：51kg・55kg・60kg・65kg・71kg・80kg・92kg・125kg級の8階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は92kgを超えてなければならない。

(注)例60kg級に出場する選手は、51kgを超えていれば出場できる。

\*個人対抗戦【女子】：47kg・50kg・53kg・57kg・62kg・68kg・74kgの7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、47kg級の下限は43kgとし、74kg級68kgを超えていなければならない。

(3) 計量について

\*試合当日の8時30分より30分間以内で実施し、体重はリミット計量とする。共に日本レスリング協会会員証で実施する。

## 10 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、熊本県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。

選手は、(財)日本レスリング協会に登録済みの者とする。

(3) 年齢は、平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）

(4) チームの編成において全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒による混成は認

めない。

- (5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
  - ア 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について（平成26年5月20日全面改定）」を適用する。
  - イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
  - ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
  - エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
- (6) 複数校合同チームによる大会参加
  - ア 再編・統合の対象となる学校について認める。
  - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、熊本県高等学校連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
  - ア 上記の(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
  - イ 上記の(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。
- (11) 選手は、令和4年5月末までに(公財)日本レスリング協会へ登録済みのものに限る。

## 1.1 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。

## 1.2 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承認を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
  - ア 大会プログラムへ掲載
  - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある
  - ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある
- (2) 競技結果（記録）等の取扱い
  - ア 熊本県高体連ホームページで公開することがある

イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。

ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある

### 1 3 肖像権の取扱い

本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては、「公益財団法人全国高等学校体育連盟 肖像権の取扱い規程」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

### 1 4 参加申込

#### (1) 申込書類

ア 申込用紙

イ 参加生徒一覧

#### (2) 申込方法

所定の申し込み用紙を作成し、専門委員長に郵送すること。

#### (3) 申込送付先

〒869-0631 熊本県宇城市小川町北新田 770 番地

熊本県立小川工業高等学校内 宮本慶太

#### (4) 申込期日

令和4年 5月10日(火) 必着

#### (5) 参加料

ア 加盟校 500円×エントリー数

非加盟校 1,000円×エントリー数

イ 納入方法

参加申込と同時に最寄りの金融機関により、所定の要領で下記口座に払い込むこと、(払込代金は各学校でご負担願います)

ウ 払込先

口座番号 肥後銀行 小川支店 普通口座 1404689

加入者名 熊本県高体連レスリング専門部 会計 宮本 慶太

エ 払込用紙の通信欄に男女別参加者数と総参加者名を明記してください。

### 1 5 表彰

学校対抗戦1位～3位、個人対抗戦1位～3位を表彰する。

### 1 6 感染拡大防止に係る連絡事項

(1) 令和4年度熊本県高等学校体育連盟主催大会に係る感染拡大防止ガイドライン(改訂版)参照する。

(2) 同意書の提出について「同意書(別紙1-1改訂版)」

各学校の顧問は、各競技に参加する選手・部員(補助員を含む)に配布し、取りまとめる。同意書は、大会終了後1ヶ月間各学校で保管する。

(2) 証明書の提出について「証明書(別紙1-2改訂版)」

各学校の顧問は、同意書提出に伴い競技毎、大会当日に各専門部に証明書を提出する。

(3) 検温確認表の提出について

「検温確認表(別紙2改訂版)」

学校の顧問は、各競技に参加する選手・部員(補助員を含む)に当日の朝、検温を含めた健康観察を行い記入し、大会当日に提出する。

(4) 健康記録表の提出について

「健康記録表(各学校作成の書式可、大会前2週間分)」

学校の顧問は、各競技に参加する選手・部員(補助員を含む)に、大会前2週間分の検

温を含めた健康観察を行い記入し、大会当日に提出する。

- (5) 大会前に関係者（選手・部員・指導者・大会役員）から感染者または濃厚接触者が発生した場合は、主催者は大会の実施を再検討し、場合によっては実施を見送ることもある。
- (6) 大会当日は関係者（大会役員・協会審判員等）に事前に検温確認表（別紙4改訂版）を実施し、発熱者（37.5℃以上）や体調不良者の参加は断る。
- (7) すべての来場者はマスクを着用すること。部員もアップ中及び試合中以外はマスクを着用すること。また、他の参加者との距離を確保（2m以上）し、大きな声での会話や応援はしない。
- (8) 試合会場には、保護者・応援者の立ち入りを禁止する。
- (9) 競技大会の参加については、顧問及び登録選手とする。ただし、各学校2名（生徒又は教職員）まで記録撮影としてフロア内に入ることを許可する。
- (9) 会場入り口に消毒液を設置する。トイレに石鹼・消毒液を設置する。各試合場に消毒液を設置する。会場内に感染拡大防止の表示を行い、施設や用具は適宜消毒を行う。
- (10) 感染防止のため、ゴミは各自で持ち帰ること。
- (11) 大会・学校・報道関係者は会場入口で感染防止チェックおよび入場者名簿（別紙5）の記入を行う。必ず検温し、発熱者（37.5℃以上）および体調不良者の入場は断る。また、取材は指定の場所で行い、2m以上の間隔をとること。
- (12) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

#### 【大会までの流れ】

以下の4点を、各校顧問の先生方で実施し、提出して下さい。提出物書式は参加申込（Excel・Wordファイル）のシートにあります。

選手・部員に同意書（別紙1-1改訂版）を提出させる。（各校1ヶ月間保管）

- ① 選手・部員に証明書（別紙1-2改訂版）を提出させる。（大会当日、専門部に提出）
- ② 大会当日に検温確認表（別紙2改訂版）を行い、専門部に提出する。
- ③ 選手の健康記録表（各学校作成の書式可、大会前2週間分）を記入し、大会当日提出する。

#### 【大会当日の提出物】（提出は当日会場受付：8時30分まで）

- ① 証明書（別紙1-2改訂版）
- ② 検温確認表（別紙2改訂版）
- ③ 健康記録表（各学校作成の書式可）